

生活に困窮する世帯の 子どもに対する学習支援

保健福祉部

関係部局・関係機関等

長野市社会福祉協議会(まいさぽ長野市)
教育委員会(スクールソーシャルワーカー等)／学校

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

生活保護世帯及び生活困窮世帯の子ども(小学生から高校生)を対象とし、家庭への講師派遣、施設での自習支援を行うことにより、学習の支援だけではなく、学習習慣や進学に関する情報提供、助言などの支援、保護者への養育支援を通じた家庭全体の支援を行い、子どもの将来の自立の後押しを図り、貧困の連鎖の防止につなげる。

活動内容

NPO法人等(3事業者)へ委託し、次の2種類の支援を行う。

1 「派遣型 個別学習支援」の実施

自宅等へ講師を派遣し個別の学習支援を行う。
(月2回、1回当たり2時間)

2 「施設型 自習型学習指導(複数人)」の実施

ふれあい福祉センターで複数人の自習型学習指導を行う。
(月2回、1回当たり最大5時間)



避難行動要支援者の 個別避難計画の作成促進

保健福祉部

関係部局・関係機関等

総務部(危機管理防災課)／長野市保健所(健康課)

目指すゴール

3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

避難行動要支援者(災害時に自ら避難することが困難で支援が必要な人)が災害時に適切な避難ができるようにするため、個別避難計画を作成する。

活動内容

1

福祉専門職による避難行動要支援者 「個別避難計画」の作成

令和4年度から令和7年度にかけ、市内全地区における要介護度の高い方及び重度の障害者等で災害リスクが高い場所に居住する要支援者の個別避難計画の作成を進めたことから、今年度は計画作成の優先度が高い新たな要支援者について、ケアプランの作成等に携わる福祉専門職の協力のもと、作成を進める。

2

本人(家族)や自主防災組織、 民生委員等による作成支援

元気なまちづくり出前講座等により、本人(家族)や地域の関係者による個別避難計画作成の支援を行う。

様式第 〇 号 個別避難計画【わたしの避難計画】	
作成年度	作成支援者
氏名	住所
フリガナ	地区名
生年月日	年齢
住所又は居所	
性別	電話番号
携帯電話番号	FAX番号
Eメールアドレス	
避難場所	施設名称
(避難施設)	(避難場所)
	住所
フリガナ	
住所	
連絡先	電話番号1
	Eメールアドレス
	電話番号2
	その他

個別避難計画 記入シート

健康の保持・増進

保健福祉部

関係部局・関係機関等

国保・高齢者医療課

目指すゴール

3 すべての人に
健康と福祉を



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

市民一人ひとりが生涯を通じて主体的に健康づくりに取り組み、自分らしく生きがいを持って生活できるようにするため、健康の大切さを認識する機会を提供する。

活動内容

1 健康の保持・増進の意識向上及び行動の改善の促進

健康増進都市を目指し、ながの健やかプラン21(第二次)、長野市自殺対策行動推進計画(第二次)を推進する。

2 健全な食生活や運動習慣定着の促進

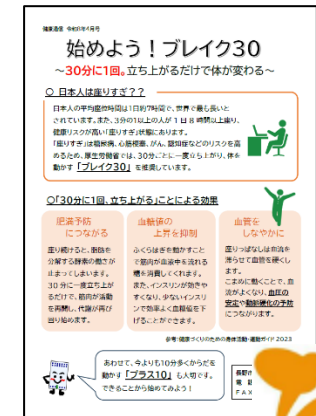
子どもの頃からの健全な生活習慣の定着に向け、相談や広報等の活動を実施する。

- 各種健康相談、なっぴい健康出前講座及び健康教育の実施
- 「健康通信」の発行

3 生活習慣病の予防、各種検診(健診)による健康管理の促進

健診結果による生活習慣病の発症予防・重症化予防、がんの早期発見・早期治療に向けた各種検診に係る取組を実施する。

- 各種検診、健診未受診者に対する受診勧奨
- 国保特定健診、後期高齢者健診等受診者のうち健診結果のハイリスク者に対し、訪問保健指導実施
- 生活習慣を見直す機会とするための講座の実施



ながの健やかプラン21
シンボルマーク
「なっぴい」

